

横濱正金銀行 第1期補遺

マイクロフィルム版

編集：武田 晴 人（東京大学教授）

出版・発売：丸善株式会社

16ミリマイクロフィルム 全49リール セット特価 ¥980,000（税別）

第一期第5集（通達・通報）補遺 13リール 定価¥299,000（税別）

第一期第6集（調査資料ほか）補遺 36リール 定価¥828,000（税別）

横濱正金銀行の未公開史料として斯界研究者の注目を集めている「横濱正金銀行 マイクロフィルム版」第一期の補遺がこの程、撮影を終えて発売を迎えました。

第一期第5集（通達・通報）補遺は、大正8年から昭和17年に至る期間に本店から行内各支店に向けて「通報」・「通報号外」として、各国経済景況やら外国為替管理法・外国為替及其取組法などにつき発信された重要文書を収録。「通報」を構成する記事は、調査課独自の調査によるものか、支店の報告、あるいは調査課が重要と判断した内外の経済状況に関する記事によって構成されており、経営環境となる様々な情報を伝えている。

第一期第6集（調査資料ほか）補遺は、大正8年から昭和18年までに作成・配布された「調査報告」、大正9年から昭和19年までに出版された「調査資料」・「調査部特報」ほかを収録。調査内容は、「英国の銀行制度」といったものから「米国航空工業に就いて」に至るまで実に多彩なものを含んでおり、正金銀行の活動それ自体の研究にとって有意義であるばかりでなく、同時代の観察記録として、各地域経済の研究にとっても極めて有用なものが多い。

未公開資料に見るその創立から閉鎖まで

横濱正金銀行 マイクロフィルム版

全227リール セット特価 ¥4,540,000（税別）

出版・発売元 **M丸善**

